

事務事業評価表 平成24年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 子どもの可能性を伸ばす教育の充実
 基本事業 健康と食育の充実

事業名 **中文連・中体連負担金補助事業**

[5202]

部名	教育部	事業開始年度	- 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	学校教育支援室 学校教育課	事業終了年度	- 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	<p>(誰、何に対して事業を行うのか)</p> <p>江別市中学校文化連盟 (中文連) 江別市中学校体育連盟 (中体連)</p>
意図	<p>(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか)</p> <p>心身の健やかな発達をめざし、各種大会を実行するための中文連・中体連の組織の健全な運営を図る。</p>
	<p>(事務事業の内容、やり方、手段)</p> <p>江別市中学校文化連盟、体育連盟が生徒数に応じて支払う負担金分を助成する。</p>
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	連盟の会員数	人	4,414	4,248	4,071	4,118
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	1,370	1,317	1,262	1,277
活動指標2						
成果指標1	市内中体連・中文連大会開催数	回	18	16	18	16
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	1,370	1,317	1,262	1,277
正職員人件費 (B)		千円	830	806	803	809
総事業費 (A) + (B)		千円	2,200	2,123	2,065	2,086

費用内訳	
23年度	負担金 補助及び交付金 1,262千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景	中学生の文化、体育活動を支援するため基礎的な費用である石狩管内の各連盟負担金を補助することとした。	事業を取り巻く環境変化	
--------	---	-------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業
妥当である
妥当性が低い

理由・
根拠は？

中学生の文化、体育活動を支援するため基礎的な費用である

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい
貢献度ふつう
貢献度小さい
基礎的事務事業

理由・
根拠は？

中学生のスポーツや文化活動などを行っている。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている
どちらかといえばあがっている
あがらない

理由・
根拠は？

毎年、中文連・中体連の大会を開催している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大
成果向上余地 中
成果向上余地 小・なし

理由・
根拠は？

中文連・中体連が実施する大会は、スムーズに運営されており団体においても健全に運営されている。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある
ない

理由・
根拠は？

コストは単価×人数で算出しており、少子化により対象者数の減少が見込めるものの、意図的にコスト削減は望めない。